

脱炭素経営をお考えの経営者・担当者の皆様へ

海部地区環境事務組合 八穂クリーンセンターで生まれた **環境価値** を使ってみませんか



- どうやって環境価値がうまれているの？
- グリーン電力証書とは？
- グリーン電力証書の活用方法は？
- ご利用の流れ
- グリーン電力証書を取り扱うメリットは？

八穂クリーンセンターから生まれた
地球にやさしいエネルギーを取り扱うことで
環境対策のPRにつながります

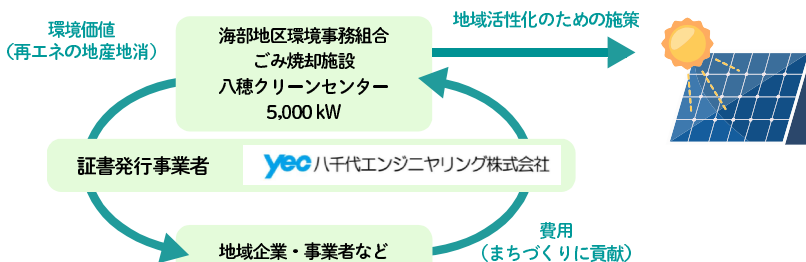


グリーン電力証書で CO₂ 削減と 地域貢献を実現



どうやって環境価値がうまれているの？

ごみ焼却施設での自家消費電力量のうち、環境価値のみに着目して経済的価値を付与し、証書として見える化しています。得た収益は地域活性化のために使用され、間接的にまちづくりに貢献できます。

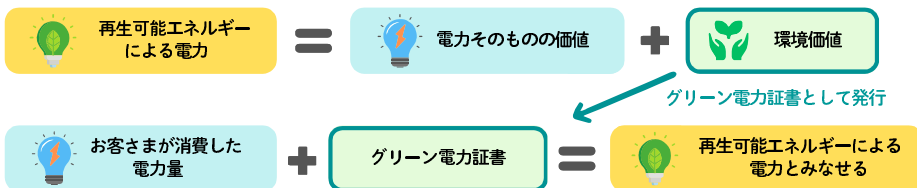


グリーン電力証書とは？

再生可能エネルギーで生み出された電力には、化石燃料の削減・CO₂排出抑制・再生可能エネルギー普及への貢献などの付加価値がふくまれており、これらは『環境価値』と呼ばれています。

『環境価値』を電力価値と切り離して証書化したものが『グリーン電力証書』です。

お客さまは、事業活動で消費した電力に、購入したグリーン電力証書の相当量を紐づけることで、当該の電力について「再生可能エネルギーを使用している」とみなすことができます。



グリーン電力証書は、GHG プロトコル Scope2 ガイダンスに準拠しているため、さまざまな国際的イニシアチブや、国内制度に利用することが認められています。事業所単位でも使用でき、少量から簡単に取り組みます。

グリーン電力証書の活用方法は？

グリーン電力証書は、CDPやSBT、RE100などの認証に利用でき、年度繰越が可能です。

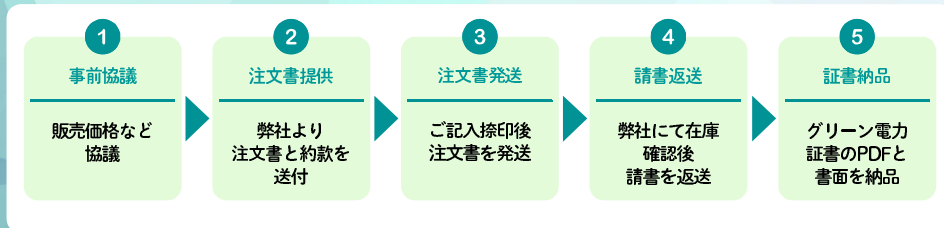
	グリーン電力証書	Jクレジット			FIT非化石証書		非FIT非化石証書	
		再エネ由来		省エネ 由来	トラッキング		再エネ	
		電力	熱		有り	無し	指定	指定無し
年度繰越	○	○	○	○	×	×	×	×
転売	×	○	○	○	×	×	×	×
CDP	○	○	○	×	○	○	○	○
SBT	○	○	○	×	○	○	○	○
RE100	○	○	×	×	○	×	△※	×
温対法	○	○	○	○	○	○	○	○
省エネ法	○	○	○	○	○	○	○	○
高度化法	×	×	×	×	○	○	○	○

※政府によるトラッキングFIT非化石証書などは可能

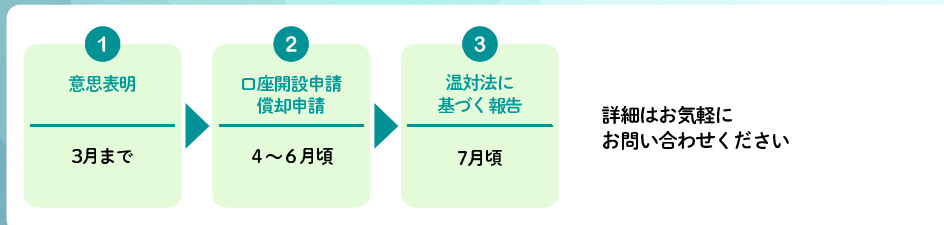
【出典】経済産業省 環境省「国際的な気候変動イニシアティブへの対応に関するガイダンス」

ご利用の流れ

グリーン電力証書の受発注について



温対法に基づくCO₂削減相当量認証制度を利用する場合



グリーン電力証書を取り扱う7つのメリット

1 対外的にPRが可能

グリーン電力証書やマークを名刺やパンフレット、商品パッケージなどに使用可能なため、視覚的なアピールに活用できます。また、使用許諾申請を行うことで第三者審査機関である日本品質保証機構の「グリーンエネルギーマーク」を商品パッケージなどに利用できます。

2 標準的な国際的イニシアチブに対応

CDP、SBT、RE100など、様々な国際的イニシアチブに対応しています。

3 必要な量だけ再生可能エネルギーを利用可能

自社で消費した電力のうち、再生エネルギーにしたい消費分だけを購入できるため、自社の目標に合わせて柔軟な調達が可能です。自社で再エネ発電所を建設することが困難だったり、基本料金が設定されている高価な再エネ電力プランの契約を短期的には予定していない場合に便利な制度です。

4 償却期限がないため翌年以降も繰越可能

グリーン電力証書が他の証書やクレジットと違う点は、償却期限が無いことです。購入後権利行使しない限り、翌年以降も繰越が可能のため、自社の都合に合わせて利用時期を決めることができます。

5 テナントや短期イベントでも消費電力を再エネ化

ビルテナントの場合は、自社で電力契約先を選択できない場合があります。そういった事業者でも、消費電力量に応じてグリーン電力証書を購入することで、電力契約先を変えずに、自社の消費電力を再エネとみなすことができます。また、イベント会場でも数千円から利用できます。

6 発電施設や電源情報が明確

購入する証書が、どの発電施設で、いつ生み出された電力なのかが、第三者認証により明示されています。電力のトレーサビリティが確立しているため安心して購入できると同時に、どの再エネの取組を支援しているのか、対外的にもアピールできます。

7 導入割合を指定可能

例えば、特定の製品製造に使用する電力の一部だけでも、再エネ化していることをアピールしたい場合にも対応できます（10%～100%）。



出典：日本品質保証機構 H/P

海部地区環境事務組合
八穂クリーンセンター

☎ 0567-68-6500
✉ hachiho@atkankyo.or.jp

yec 八千代エンジニアリング株式会社

☎ 03-5822-6835（受付時間10:00～17:00）
✉ carbon-offset@yachiyo-eng.co.jp
担当：事業開発本部サステナビリティサービス部
喜多川・久保田・中嶋

グリーン電力証書に関する問い合わせは上記をお願いします